

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	蒲郡市役所	代表者名	鈴木 寿明
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0533-66-1209
担当者役職	主事補	担当者氏名	北川 加奈葉
住所	443-8601 愛知県蒲郡市旭町17-1	連絡先E-mail	

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	石塚 清香
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	申請時にお願ひした内容、現状の課題から研修内容を組み立てていただき、打ち合わせの時点で講演内容・資料のイメージができた。 簡単に講演内容の紹介をしていただいたため。
アドバイザーへの要望事項	支援2回目の講演資料の作成及び事前送付

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年6月12日	事前打合せ（オンライン）	有	令和5年6月11日	697
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年6月16日	事前打合せ（オンライン）	15時00分	16時00分	
				活動時間（分）	60
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	オンライン	
	所在地	オンライン	最寄駅からの交通手段	オンライン	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	【目指した成果】講演内容の確定、当日の動きの確認 【課題】どうしたら自ら業務改善について考え実施できるか、機運醸成ができていない。実現性のある具体的な提案の提出ができない、提案内容がマンネリ化している。	
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）		
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	講演内容の確定	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	講演内容の確定。機運醸成のためのアドバイス	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	講演の内容の確定、当日の動きの確認。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 講演の事前打ち合わせのため、アンケートを行っていない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	職員が自ら気づき、考え、業務を改善していく機運の醸成。	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



